

ホタテ壁
「あわせパウダー」
(塗布用 ローラー仕上げ)
ホルムアルデヒド放散等級F 0312120

施工マニュアル

本要領書をよく読み、
施工手順に従って施工してください。

本品は改良のため予告なく仕上げ要項を変更する場合があります。

ホタテ健康壁塗材「あわせパウダー」塗布用

・塗布準備

調合

1.希釈：

- ・「あわせパウダー」塗布用10 kgに対して、水12 リットルが必要。
* 着色の場合は、例えば水11 リットル・着色液1 リットル合計で12 リットル

2.調合手順：

- ・水（12 リットル）を練り樽に入れる。
* 着色の場合は、この時点で水と適量の着色液を投入し、よく混ぜておく。
- ・「あわせパウダー」をゆっくりと用意した水に投入する。
* 「あわせパウダー」は、粉末状のため飛散しないよう注意する。
- ・粉が水に充分馴染むまで置き、攪拌機で5分～10分間よく混ぜる。
* 時間を置かずにはすぐ攪拌すると、ダマができ、なめらかな状態になりにくい。

3.注意点：

- ・塗布する2時間前に攪拌しておくこと、作業性・仕上がりが良くなる。
* 調合した塗料の乾燥を防ぐため、直射日光を避け、水分が飛ばないように練り樽に被いカバーを用意し、密閉をする。

・下地処理

新築の下地処理

1.石膏ボードの場合：

- ・石膏ボードのジョイント部分、廻り縁、枠木、巾木などは隙間のないように施工すること。
- ・ボード、合板などの固定は、錆の出ない亜鉛メッキ、またはステンレスなどを使用すること。
またビスの頭部は、ボードよりも突出しないようにして、必ずパテ処理をすること（サンディングを忘れず行うこと）。
* 鉄分を含んでいると錆びが出てくるので、使用しないこと。
- ・ビスの間隔は15cm 以下で行うこと

2.石膏ボード以外の場合：（コンクリート・モルタル金ゴテ仕上げ・コンパネ・ベニヤ）

- ・下地調整をする。必ずアク止めシーラーを塗布すること。
* 水性アク止めでは止まらない場合があるので、確実に止まる溶剤を使用すること。
- ・アク止めシーラーとは別に、下地を整えた後、全面にシーラーバインダーを均一に塗る。
* 透明シーラーは不可。

3.ジョイント処理方法：

- ・パテ材をプラスターボードなどの隙間、ジョイント部に塗りこむ。
- ・乾燥を確認後、ジョイント部の上にファイバーテープを貼りパテ材を塗りこむ。
- ・サンドペーパーで塗り面全体の不陸をなくす。
- ・塗り面全体にシーラーバインダーをローラーで塗る。（透明シーラーは不可）
推奨プライマー、シーラー：
ノボクリーンシーラー（ダイニッカ㈱：ホルムアルデヒド放散等級F 製品）

リフォームの下地処理：

- ・ 下地がビニールクロス、布クロス、塗装、新建材の場合は、よく下地を調整し、油汚れやタバコのヤニ等は、中性洗剤を少し入れた水を布で浸し、それらを拭き取る。
- ・ クロスがはがれている場合は、貼りなおす、硬化してつなぎ目が浮いている状態の時には、カッターなどで取り除き、パテ材を塗りこみ下地を調整する。
- ・ コンクリート・モルタル金ゴテ仕上げ・コンパネ・ベニヤ等、アクが出る恐れのある素材が露出している場合には、アク止めシーラーを塗る。
* 水性アク止めでは止まらない場合があるので、確実に止まる溶剤を使用すること。
- ・ アク止めシーラーとは別に、下地を整えた後、全面にシーラーバインダーを均一に塗る。* 透明シーラーは不可。

養生：

- ・ 本材は、弱アルカリ性のため、廻り縁、枠、巾木など無垢の建材が変色する場合がある。
- ・ 塗装時にこれらへ付着しないよう、必ずマスキングテープで養生をする。
- ・ 塗装時に床、家具、電気機器等に付着しないよう、養生シート、ビニールシートで保護をする。

・ 仕上げ施工

ホタテ健康壁塗材「あわせパウダー」を塗る：

- ・ 入隅、枠廻りなどの、ローラーが入りにくい部分を前もってハケで塗る。
- ・ 入隅、枠廻りを塗ったら、ローラーで全面を丁寧に塗布する。
1 回目終了。
- ・ 2～3時間ほど乾燥を待ち、全体的に白くなれば、2 回目を塗る。
(季節、湿度、温度、風通し等により差異がある。)
* 手で触り、確認する。乾く前に2 回目を塗布してはいけない。
- ・ 2 回目の塗りも全面を丁寧に塗っていく。
- ・ 乾燥が確認できたら、養生テープをはがす。
* 「あわせパウダー」が垂れて枠などについていた場合は、きれいな水分を含んだ布で拭き取ってください。

・ 保管

- ・ 梱包時は微粉末状であり、水分と反応をする。なお梱包袋には、湿気対策が施してあるが、地面に直接置かず、パレット等の上に保管すること。
た湿気の少ないところに保管すること。

・ 使用上の注意・禁止事項

- ・ ホタテ健康壁「あわせパウダー」塗布用は、5 以下での施工は行わないでください。
- ・ 無垢の羽目板、タイル張りへの直接施工は行わないでください。
- ・ 本製品は天然素材です。作業終了後は風通しをよくし、高温多湿にならないよう、十分注意をしてください。
- ・ 本壁材は修復用壁材ではありません。躯体の構造的ひび割れ修復には、使用しないでください。
- ・ 応急処置は製品安全データシートをご参照いただき、医師に相談してください。

製品安全データシート

作成2009年2月1日

【製品名】	ホタテ健康壁「あわせパウダー」
【物質の特定】	単一製品・混合物の区分 : 混合物 含有成分 : ホタテ貝殻粉末、消石灰、プラスター、天然樹脂、酸化チタン 国連分類 : 危険物に該当しない
【危険有害性の分類】	分類の名称 : 分類基準に該当しない 有害性 : 粉塵を吸収した時有害作用を及ぼす場合があります : 水と接触するとアルカリ性を呈し目鼻皮膚に刺激がある
【応急処置】	目に入った場合 : 清潔な水で十分に目を洗浄し、できるだけ早く、眼科医の手当てを受ける 皮膚に付着した場合 : 水または石鹸水で洗い落とし、痛みや外観に変化のある場合には速やかに医療処置を受ける 吸入した場合 : 気分が悪くなった時には、直ちに空気の新鮮な場所に移動して安静にし、速やかに医療処置を受ける 飲み込んだ場合 : 水で口の中を洗浄し、直ちに医療処置を受ける
【漏洩時の措置】	漏出した物質を紙・布等で拭き取る 洗浄した液などが河川などに流出しないように注意する 大量に河川や公共の場所で漏出した場合は、必要に応じて警察署・消防署・都道府県市町村に届け出る
【取り扱いの注意】	保護具（防塵メガネ・防塵マスク・保護手袋・保護衣）を着用する
【保管上の注意】	雨や湿気を避け乾燥した屋内に保管する
【運送状の注意】	容器の落下させたり、衝撃を加えたり、引きずるなど粗暴な扱いをしない 破袋、容器からの漏れに注意し、粉塵のたたない方法で輸送する 荷崩れ等の防止を確実にこなう 湿気や水濡れに注意する
【廃棄場の注意】	固化後、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき廃棄する 洗浄水などの排水は、水質汚染防止法等の関連諸法令に適合するように十分注意する
【防露防止措置】	管理濃度 : — 許容濃度 : — 設備対策 : 換気をよくし、粉塵の飛散を防止する 保護具 : 保護具（防塵メガネ・防塵マスク・保護手袋・保護衣）を着用する
【物理・化学的性質】	外観等 : 白色粉末状 沸点 : — 蒸気圧 : — 揮発性 : なし 融点 : — 比重 : — 初留点 : — 溶解度 : —

【危険性情報】 (安全性・反応性)	引火性	:	なし
	発火点	:	なし
	爆発限界	:	上限 なし 下限 なし
	可燃性	:	なし
	発火性	:	なし
	酸化性	:	なし
	自己反応性・揮発性	:	なし
	粉塵揮発性	:	なし
	安定性・反応性	:	水と反応し安定固化する

【有害性情報】 水と接触するとアルカリ性を呈し、目・鼻・皮膚を刺激する
皮膚などに長時間付着した状況では、炎症を起こす可能性がある
多量に吸入すると「じん肺」になる恐れがある

【環境影響情報】 生体影響についてはデータなし、接触した水はアルカリ性を呈するので、環境への
環境への影響を及ぼさないように注意する

【適合法令】 廃棄物の処理及び清掃に関する法律
労働安全衛生法（粉塵傷害防止規則）、じん肺法
海洋汚染防止法

ここに記載された情報は、当社の最善の知見に基づくものですが、情報の完璧性や正確性また安全性を保障するものではありません。

この種の製品には、未知の有害性がありうるため、取り扱いには細心の注意が必要です。
本製品の適正に関する決定はユーザー各位の責任において行なってください。